

## リレートーク

### 城久井コーディネーター 細見由美子

私がコーディネーター（以降CO）になったのは2000年に城久井助け合いの会を立ち上げた時です。

COはそんなにたいした役ではないと気楽に引き受けたのですが、なかなか大変でした。活動が始まる時、初回訪問に行きます。行ったことのないお家を初めて訪問するのです。お互いにどんな人が来るのかな、どんなお家なのかなとドキドキです。

次にどの活動会員に活動してもらおうかを考えます。（そんなにたくさんの活動会員はいないのですが…）活動会員が決まったら同行訪問します。

そんなこんなで25年が過ぎました。これまでいろいろな事はありましたが周りの人たちに助けられて何とか過ごしてきました。これからも体力・気力の続くかぎり頑張ります。



## サロンピックアップ

### 城久井サロン

『折り紙で作る八角形の小物入れ』 参加者：7人

折り紙を使った八角形の小物入れ作りに挑戦しました。当日は会員の方に講師を務めてもらいました。参加者のみなさんは複数のパーツを組み合わせる細かな工程に苦労しながらも、一つ一つ丁寧に集中して取り組んでいました。



後半は、持ち寄ったお菓子を囲んでお喋り会を開催し、和やかな雰囲気の中で交流を深める時間となりました。

小物入れは時間の都合上、片側だけの完成となりましたが、色とりどりの折り紙で作られた作品はどれも素敵で、皆さんも仕上がりに大満足！

残りの半分は、ご自宅で仕上げとなりました。



## 配食よもやまばなし

年に一度の食品衛生の基礎を学ぶための学習会を開催しました。

食中毒の原因や特徴、症状、そして家庭でも役立つ予防策など、日常生活に直結する内容を確認する機会となりました。

講習では、シンク内での食材を洗う順番（野菜 → 肉 → 魚）、まな板の洗浄方法、シンク周りの衛生管理など、細かく教わりました。

日頃からエプロンやヘアキャップの着用についても、会員同士でチェックし合いながら衛生管理を心がけています。

利用者の皆さんがお弁当を開け、お箸をつける瞬間を思い浮かべながら、心を込めて調理しています。月4回の活動は、情報交換の場

であると同時に、私たちの生活の張り合いにもなっています。

お仲間は随時募集中です。皆さんのご参加をお待ちしています！

《配食グループ》



## 飯田さん退職あいさつ

2019年に本部コーディネーターとしてスタートして以来、いろいろな方と出会うことが出来ました。

利用会員と活動会員を繋ぐ地域コーディネーターは、その両方の状況に配慮しつつ、地域の将来も考えながら活動されています。また、「会」の課題と年度方針を話し合う「幹事会」は、会の将来への見通しと根気と決断力が求められる話し合いの場でした。どの場面でも、会員の旺盛なボランティア精神に頭の下がる思いでした。

幹事会推進チームの中の1つである「大学生との繋がりをすすめる」活動は、ひと味ちがった取り組みでした。孫ほどの年頃の大学生との関わりにおいては、驚いたり、慌てたり、学んだり、喜んだり。この6年ほどはドキドキ・ワクワクの楽しい日々でした。

お世話になりました皆さま、ありがとうございました。（2026年3月退職）

## ♡ 編集後記 ♡ 『ニュース紙面ができるまで』

1回目の会議では、表A面と裏B面の紙面掲載事項を話し合い、確定する。

読みやすく分かりやすい「ニュース」を目指して、ざっくばらんに意見や考えを述べあう。そして、それぞれの原稿依頼先を決める。ときには広報担当が、取材やイベント参加などして原稿作成も行う。

2回目の会議では、原稿チェックや掲載面の仕上げを確認。

「あ、面白そう」と思ったあなた、ぜひ広報メンバーになって下さい、待ってます！

